

人間社会研究科 教育学専攻 履修モデル

**概要 教職小学校免許取得者の専修免許状習得例**

人間社会学部教育学科では半数以上の学生が幼稚園(2017年度入学者まで)または小学校の免許状を単独または複数で取得している。

この履修モデルは修士課程で専修免許状を取得後、小学校教員を目指す場合の履修モデルである。

この場合、教科教育学や教育工学など授業実践に関わる分野と、発達心理学やカウンセリングなど子どもの発達・

心理に関わる分野を中心に履修することになる。将来は、高い専門性を備えた小学校教員として現場での実践に携わることが想定される。

**主な進路(就職・進学)**

小学校教員

**履修モデル(1) 教科教育学・発達心理学などに関する研究の場合**

科目区分	1年次		2年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	
専攻授業科目	青少年問題特論講義 教育発達心理学特論演習(教育心理学・認知心理学) <b>教育工学特論講義</b> 教科教育学特論Ⅰ 演習 異文化間教育特論講義	4 4 <b>4</b> 4 4	教育行政・経営学特論講義 女子教育論特論演習 発達臨床心理学特論講義(カウンセリング・特別支援) 特別研究(前期課程)	4 4 4 8	40
所属以外の専攻授業科目					
単位数	20			20	40

※修了要件の最低取得単位は32単位ですが、履修登録については  
専攻等にご相談下さい

※隔年開講の授業科目の場合は、授業開講時の年次(1年次または2年次)で履修する。

※緑色の科目名は推奨授業科目(教職専修免許状の規定科目には含まれない)。

**概要 教職小学校免許取得者の専修免許状習得例**

人間社会学部教育学科では半数以上の学生が幼稚園(2017年度入学者まで)または小学校の免許状を単独または複数で取得している。

この履修モデルは学部で教職免許状を取得した学生が修士課程に進学し、専修免許状を取得の上、小学校教員を目指す場合の履修モデルである。

近年、現職経験豊富な研究者が増加しており、今後は現職経験を積んだ後に、博士課程後期に入学して博士号を取得し、研究者などの指導的立場に立つ道が考えられる。

**主な進路(就職・進学)**

小学校教員

**履修モデル(2) 教育方法学・教育工学・教科教育学に関する研究の場合**

科目区分	1年次		2年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	
専攻授業科目	教育行政・経営学特論講義 教育発達心理学特論演習(教育心理学・認知心理学) <b>教育工学特論演習</b> 教科教育学特論Ⅰ演習 異文化間教育特論講義	4 4 <b>4</b> 4 4	教育工学特論講義 発達臨床心理学特論講義(カウンセリング・特別支援) 教科教育学特論Ⅰ講義 特別研究(前期課程)	4 4 4 8	40
所属以外の専攻授業科目					
単位数	20		20		40

※修了要件の最低取得単位は32単位ですが、履修登録については専攻等にご相談下さい

※隔年開講の授業科目の場合は、授業開講時の年次(1年次または2年次)で履修する。

※緑色の科目名は推奨授業科目(教職専修免許状の規定科目には含まれない)。

**概要　思想・哲学・心理学・社会学 履修コース**

以下は、大学院修士課程で表記の専門課程を習得することを目指す学生の履修モデルである。

教育思想・哲学、教育心理学、教育社会学等の教職教養系のテーマで修士論文を執筆し、修了後は博士課程後期でさらに研究を深めようとする場合の履修モデルである。

**主な進路(就職・進学)**

博士課程後期課程

科目区分	1年次		2年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	
専攻授業科目	青少年問題特論講義 教育発達心理学特論演習(教育心理学・認知心理学) 教育工学特論演習 異文化間教育特論講義	4 4 4 4	教科教育学特論Ⅰ講義 教科教育学特論Ⅱ講義 教育行政・経営学特論講義 特別研究(前期課程)	4 4 4 8	36
所属以外の専攻授業科目					
単位数	16			20	36

※修了要件の最低取得単位は32単位ですが、履修登録については専攻等にご相談下さい

※隔年開講の授業科目の場合は、授業開講時の年次(1年次または2年次)で履修する。